

# 杏林大学大学院保健学研究科

## 2018年度秋学期 論文発表会および特定の課題についての研究発表会プログラム

12月14日(金) B206マルチルーム(三鷹キャンパスとの中継あり)

発表時間:修士は発表15分、質疑10分(計25分)/博士は発表30分、質疑15分(計45分)

時間	演者		分野	指導教員	題名	座長
9:00-9:05	神谷研究科長 開会の辞					
9:05-9:30	保修4S	鈴木 里奈	リハビリテーション科学	中野 尚子	超音波画像診断装置を用いた大腰筋の形態測定に関する研究	八並 光信
9:30-9:55	保修4S	遠藤 祐太	診療放射線学	橋本 雄幸	Dual energy CTを用いた肝臓内鉄密度の定量に関する基礎的検討	山本 智朗
9:55-10:20	保修4S	清水 藍里	診療放射線学	黒木 一典	FSBBを用いた乳腺組織における微小石灰化の検出能に関する検討	山本 智朗
10:20-10:30	休憩					
10:30-11:15	保博6S	清水 夏生	リハビリテーション科学	八並 光信	回復期脳卒中者における身体活動量の特性と歩行能力の改善に及ぼす影響	丹羽 正利
11:15-11:40	保修4S	川村 竜太郎	診療放射線学	橋本 雄幸	圧縮センシングMRIにおけるデータ収集方法の研究	山本 智朗
11:40-12:05	保修4S	大木 翔太	臨床検査生命科学	大迫 俊二	嗅球の神経活動に対する拘束ストレスの影響	田中 浩輔
12:05-13:00	休憩					
13:00-13:45	看博6S	伊藤 有美	実践看護科学	中島 恵美子	人工呼吸管理中の重症患者における痛みの評価に関する研究	松岡 恵
13:45-14:10	看修4S	遠井 万里子	実践看護科学	中島 恵美子	独居終末期がん患者の在宅療養生活継続に向けた看護支援	松岡 恵
14:10-14:35	保修4S	澤田 祐紀	臨床工学	四倉 正之	赤外線組織凝固装置(KIRC)の基礎的研究	岸野 智則
14:35-15:00	保修4S	柏木 ともか	臨床工学	四倉 正之	電氣的インピーダンスを用いた模擬シャント血流量計測システムの開発	岸野 智則
15:00-15:10	休憩					
15:10-15:55	保博6S	内田 智裕	リハビリテーション科学	八並 光信	回復期脳卒中者における長下肢装具の使用が日常生活活動に及ぼす影響	丹羽 正利